



研究活動一覧

「研究活動一覧」は当所研究員の研究活動と研究内容や関心分野を読者の皆様にタイムリーに提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては直接担当研究員までお問い合わせ下さい。

【研究論文および商業誌記事等】

研究員名	表 題	発表誌，巻・号	発表年月
相川良彦	農村家族の変容と青壮年の結婚難	農林経済 7月19日号	2001. 7
〃	農村の少子高齢化問題	農林水産政策研究所レビュー 1	2001. 9
〃	農民文学についての一試論	農民文学 257	2001.11
會田陽久	飲食店，飲食料品小売業，エンゲル係数等	食料の百科事典（丸善）	2001.11
足立恭一郎	日本の有機食品市場をめぐる周辺諸国の政策動向	有機農業研究年報 1	2001.12
石井圭一	直接支払いによる農業環境政策の限界と課題 —フランスにおける農業環境プログラムを例に—	農業問題研究 48	2001. 4
〃	EU の農政事情と WTO 農業交渉戦略	公庫月報 5月号	2001. 5
〃	フランスにおける環境支払いの展開（第4章）	中山間地域等への直接支払いと環境保全（合田素行編著，家の光協会）	2001. 6
〃	EU（欧州連合）における農村環境整備	農業と環境の調和をめざして—欧米の農村環境整備—（農業土木学会）	2001. 7
〃	フランス （1）農業と農村	同 上	2001. 7
〃	フランスにおける環境支払いの展開	農林水産政策研究所レビュー 1	2001. 9
石田章，會田陽久	アジア経済危機下における大規模農園（エステート）部門への影響	国際開発学会特別研究集会	2001. 6
〃 ， 〃	農業政策の決定に関する政治経済分析	公共選択学会全国大会 第5回	2001. 7
〃 ， 〃	東・東南アジアにおける農工間の比較生産性	国際開発学会全国大会 第12回	2001.12
市田（岩田）知子	ドイツにおける農業環境政策の展開—「アジェンダ 2000」以降の動きを中心に—（第3章）	中山間地域等への直接支払いと環境保全（合田素行編著，家の光協会）	2001. 6
〃	戦後改革期と農村女性 —山口県における生活改善普及事業の展開を手懸かりに—	村落社会研究 15	2001. 9

研究員名	表 題	発表誌, 巻・号	発表年月
市田(岩田)知子	ドイツにおける農業環境政策の展開 —「アジェンダ 2000」以降の動きを中心に—	農林水産政策研究所レビュー 1	2001. 9
〃	ドイツにおける農業環境政策の展開 —「アジェンダ 2000」以降の動きを中心に—	日本農業経済学会論文集 2001 年度(農業経済研究別冊)	2001.11
井上荘太郎(共著)	A New Econometric Model for World Grain Markets with Special Focus on Asian Rice Economy	Proceedings of the 16th International Conference on Production Research	2001. 8
〃 (〃)	Rice Supply and Demand in Myanmar: Evolution and Future Prospect	日本農業経営学会研究大会個別報告要旨 2001 年度	2001.11
〃 (〃)	Production Condition Change and Farm Economy in the Northeastern Thailand with Focus on Salinization and Soil Erosion.	Proceedings of the 12th Annual Conference, The Japan Society for International Development	2001.11
井上荘太郎	タイにおける GM 農産物 —政府による規制を中心に—	農林水産政策研究所レビュー 2	2001.12
岡江恭史(共著)	1999 年夏期バックコック金融調査報告	百穀社通信 11	2001. 7
岡江恭史	2000 年 5 月ソム・アップフー金融調査報告	同 上	2001. 7
鬼木俊次	食料生産の持続的成長は可能か?	環境経済・政策学会和文年報 6	2001
〃	モンゴルにおける遊牧民の地域集中と過放牧問題	環境経済・政策学会大会個別報告論文 2001 年	2001. 9
〃	Overgrazing Problems and Utilization of Pasture in Mongolia	Proceedings of LUCC Symposium 2001	2001.12
嘉田良平(共著)	雑穀が未来をつくる	雑穀が未来をつくる(創森社)	2001. 5
嘉田良平	スローフードのすすめ	田舎のヒロイン 2	2001. 5
〃	農業の技術革新—化学農法の帰結と環境保全型への転換—	興亡の国を支えて(家の光協会)	2001. 6
〃	国際食料需給と食料安全保障(論評)	農林水産図書資料月報 52(10)	2001.10
〃	環境保全型農業と地方自治体の役割	かんば資金 282	2001.11
〃	環境保全型農業の展開と政策課題 —欧米先進国と日本—	システム農学 17(別 2)	2001.11
〃	日本の「食」のグローバリゼーションと食料安全問題	生活起点 42	2001.11
香月敏孝	タンザニア・キリマンジャロ農業開発計画下における農家経済の動向 —ローア・モシ地域 1999 年農家調査から—	国際農業研究情報 21	2001. 7
〃	野菜輸入急増と東北における野菜作の展望	東北農業経済学会報告要旨(シンポジウム報告)第 37 回	2001. 8
〃	輸入急増下における野菜需給の動向	輸入急増に対応した野菜の高品質・安定生産技術の現状と今後の課題(平成 13 年度野菜茶業課題別研究会資料)	2001. 9

研究員名	表 題	発表誌，巻・号	発表年月
木下順子	生乳の生産構造はどう変わっていくか —平成 20 年までを展望する—	牛乳生活情報 16	2001. 6
〃	英国における生乳取引	世界の酪農・農業 6	2001. 9
〃（共著）	Estimating Own and Cross Brand Price Elasticities, and Price-Cost Margin Ratios Using Store-Level Daily Scanner Data	Agribusiness: An International Journal 17(4)	2001.10
〃（〃）	輸出国貿易による市場歪曲性の計測手法の開発—「隠れた」輸出補助金に相当する価格差別による歪曲度の計測—	農林市場研究所 10(1)	2001.10
小林茂典	野菜の輸入動向と輸入野菜流通の特徴	農林水産政策研究所レビュー 1	2001. 9
〃	輸入農産物・食品の検疫制度	食品の安全性と品質表示（筑波書房）	2001.10
合田素行	農政の転換と農業環境政策（第 1 章）	中山間地域等への直接支払いと環境保全（合田素行編著，家の光協会）	2001. 6
〃	棚田保全施策の仕組みと「中山間直接支払い」（第 7 章）	同 上	2001. 6
〃	「中山間直接支払い」の今後に向けて（終章）	同 上	2001. 6
〃	メタン発酵と環境，社会	家畜排せつ物を中心としたメタン発酵処理施設に関する手引き（畜産環境整備）	2001. 8
〃	棚田保全施策の仕組みと「中山間直接支払い」	農林水産政策研究所レビュー 1	2001. 9
後藤淳子（共著）	インドネシアの市場遠隔地畑作農村に見る農業および生活の実態	農村計画学会学術研究発表会要旨集 2001 年度	2001. 4
篠原 孝	パチンコ産業も環境にやさしく	政府刊行物新聞	2001. 4. 5
〃	三富新田を後世に伝える	三富によせて	2001. 4
〃	食べ物の表示と信用	JA 教育文化 4 月号	2001. 4
〃	農的循環社会への道	土と健康 4 月号（334）	2001. 4
〃	循環社会と第一次産業	アクアネット（1 月号より連載）	2001. 4 ~ 12
〃	組織人間が組織を潰し，遺伝資源が救う	政府刊行物新聞	2001. 5. 5
〃	食料輸入「地産地消」で循環型社会を	朝日新聞	2001. 5.18
〃	農業が支える環境の世紀	じっきょうアグリフォーラム 43	2001. 5
〃	有機農業を基軸とした農的循環社会への道	ボラン通信 5 月号	2001. 5

研究員名	表 題	発表誌, 巻・号	発表年月
篠原 孝	ターミネーター・テクノロジーにみる特許のいかがわしさ	政府刊行物新聞	2001. 6. 5
〃	遺伝子組換え作物の受容度合	JA 教育文化 6 月号	2001. 6
〃	EU の UR 農業交渉を総括する	農業法研究 36	2001. 6
〃	狂牛病・口蹄疫が教える自由貿易の矛盾	月刊輸入食品情報 6 月号	2001. 6
〃	消費者運動の実力が新しい日本をつくる	栄養と料理 6 月号	2001. 6
〃 (対談)	21 世紀の循環型社会の実現に向けて	AFF6 月号	2001. 6
篠原 孝	江戸時代は循環型社会の日本	畜産の情報 8 月号	2001. 7
〃	なぜ「今地産地消」か	月刊 JA7 月号 (557)	2001. 7
〃	農的循環社会への道 —北海道酪農の将来性—	北海道酪農協会通信 1480	2001. 7
〃	循環型酪農は日本に根付くか	デイリーマン 51(8)	2001. 8
〃	遅れた有機米の大量生産	営農ミニレター 246	2001. 9. 1
〃	農的循環社会の実現に向けて	CDC レポート 8	2001. 9
〃	食料輸入大国に「循環型社会」はない	現代農業 10 月号	2001.10
〃	行政改革と農林水産統計組織	農林統計ながの 11 月号 (400)	2001.11
〃	地産地消と学校給食	食料月報 6(11)	2001.11
〃	日本の農と食	碧い風 38	2001.11
〃	コンクリートビルと式年遷宮	官界 27(12)	2001.12
〃	水と土の接点の復活により農業の循環を取り戻す	農業土木学会誌 69(12)	2001.12
白石和良	中国農業の現状と今後の課題	農林経済 6月18日号	2001. 6
〃	中国の梯田 —その展開状況と現在の意義—	日本の原風景・棚田 2	2001. 7
〃	中国食品工業の第 10 次 5 カ年計画の概要	農林経済 10月29日号	2001.10

研究員名	表 題	発表誌，巻・号	発表年月
白石和良	中国農業 WTO 加盟後を睨んだ食糧流通体制改革	商品先物市場 25(12)	2001.12
須田文明	フランスにおける担い手の多様化支援施策	農業構造問題研究 209	2001. 7
立川雅司，後藤淳子	「カナダ農村開発政策史（ブレット・フェアバーン著）」訳者解題	農政調査委員会	2001
立川雅司	アメリカにおける(Non-)GM 農産物の生産と流通の実態	農業と経済 67(8)	2001. 7
〃	アメリカ・カナダにおける遺伝子組換え農産物の分別流通の動向	製粉振興 418	2001.10
千葉 修	農業経済学の研究動向	日本農業・農村の史的展開と農政（年報村落社会研究 37，農山漁村文化協会）	2001.11
千葉 典	WTO 体制の成立と農業自由化路線—GATT 体制から WTO 体制へ—	グローバリゼーションと国際農業市場（筑波書房）	2001. 6
〃	我が国の食料問題の国際的展開過程—グローバル経済下の分析視角を求めて—	農業問題研究 49	2001. 6
〃	主要国の WTO 対策の比較研究・発展途上国の対応	農業構造問題研究 210	2001.11
恒川磯雄	農業経営者が求める営農情報—農林漁業金融公庫アンケート調査から—	農業経営研究 39(1)	2001. 6
中田哲也	「フード・マイレージ」の試算について	農林水産政策研究所レビュー 2	2001.12
〃	ほんのさわり	同 上	2001.12
野部公一	書評『ロシア極東の農業改革』	土地制度史学 172	2001. 7
〃	Differentiation of Agricultural Enterprises in Russia	Farming Japan35(6)	2001.12
福田竜一（共著）	酪農生産部門の分離可能性について	日本農業経済学会大会個別報告要旨 2001 年度	2001. 4
福田竜一	Farming Communities in Japan	Farming Japan35(4)	2001. 8
〃	総合農協経営の生産性変化の計測	日本農業経営学会大会個別報告要旨 平成 13 年度	2001.10
藤栄 剛	農地の探索費用がその取引に及ぼす影響に関する一試論—円環市場モデルを用いて—	日本農業経済学会大会報告要旨 2001 年度	2001. 4
〃	農地の利用調整過程における農家行動—農業委員会による農地利用調整を対象として—	日本農業経営学会研究大会報告要旨 平成 13 年度	2001.10
藤栄 剛（共著）	酪農家の堆肥供給行動の規定要因	同 上	2001.10
〃（ 〃 ）	酪農家の堆肥供給と今後の経営意向	九州農業経済学会大会報告資料 2001 年度	2001.10

研究員名	表 題	発表誌，巻・号	発表年月
藤岡典夫	遺伝子組換え食品の表示制度と WTO 協定	農林水産政策研究所レビュー 2	2001.12
堀越孝良	生活者への新しい対応 —「ぶった農産」の株式会社化—	農林経済 4月2日号	2001. 4
〃	最近の販売状況はどうなっているの？	山梨の園芸 7 月号	2001. 7
〃	株式会社の参入と農地制度	公庫月報 8 月号	2001. 8
堀越孝良，勝又健太郎	セーフガード制度の変容とわが国の対応方向 —ネギ，生シイタケ，イ草の暫定発動に関連して—	農林経済 9月17日号	2001. 9
堀越孝良	報告要旨：新旧基本法における政策評価の位置付け	農林水産政策研究所レビュー 1	2001. 9
〃	食料・農業・農村基本法の形成プロセスと特徴	日本農業・農村の史的展開と農政（年報村落社会研究 37，農山漁村文化協会）	2001.10
水野正己	遺伝子組換え作物をめぐる倫理的，社会的諸問題	海外諸国の組換え農産物に関する政策と生産・流通の動向（GMO プロジェクト研究資料第1号）	2001. 6
〃	「参加型開発」としての戦後日本の生活改善運動	「農村生活改善協力の在り方に関する研究」検討会報告（国際農業協力協会）	2001.12
矢部光保	多面的機能の考え方と費用負担（第2章）	中山間地域等への直接支払いと環境保全（合田素行編著，家の光協会）	2001. 6
〃	阿蘇草原の保全価値評価と環境支払い（第6章）	同 上	2001. 6
吉井邦恒	経営を支える農業保険 —アメリカの最近の動き—	農業共済新聞 5 月 4 週号，6 月 1 週号および 6 月 2 週号	2001. 5 ～ 6
〃	アメリカ及びカナダの農業経営安定対策と農業構造	週刊農林 1794	2001. 7
〃	他の経営安定対策とどのようにリンクするか —アメリカ及びカナダの事例を中心として—	農業と経済 67(10)	2001. 8
〃	海外文献の紹介 WTO における農業政策の改革 —今後の展望—	農林水産政策研究所レビュー 1	2001. 9
渡部靖夫	豪州における遺伝子組換え体諸規制見直しの動向	海外諸国の組換え農産物に関する政策と生産・流通の動向（GMO プロジェクト研究資料第1号）	2001. 6
〃	豪州における遺伝子組換え体諸規制見直しの動向	日本フードシステム学会個別報告 2001 年度	2001. 6
〃	豪州の最新 GMO 事情 —規制緩和の国で規制強化の動き—	農業と経済 67(8)	2001. 7
〃	WTO 農業交渉と食料安全保障	製粉振興 416	2001. 8
〃	オーストラリアの最新 GMO 事情	製粉振興 418	2001.10

【口頭発表および講演】

講 演 者	講 演 名	講 演 会 名	発表年月日
嘉田良平	岩手の雑穀に期待する	岩手県農林水産部県北畑作振興研究会	2001. 9. 1
〃	アジア太平洋地域の農業の持続可能性	GEA（地球環境行動会議）エコ・アジア勉強会 第2回	2001. 9.13
〃	食料安全保障と農業の多面的機能	企業活動のグローバル化と地域統合に関する調査研究会（経済産業省）	2001. 9.17
〃	21 世紀の食料需給と食糧安全保障	重要政策研究課程 平成 13 年度（総務省）	2001. 9.28
〃	Multifunctionality in Agriculture : The Japanese Approach	World Bank Seminar on Multifunctionality	2001.10.25
香月敏孝	野菜需給の動向と流通状況からみた産地のあり方	岐阜地域農業改良普及センター普及活動成果検討会	2001.12.19
後藤淳子	Retreat, resilience, and revitalization in rural Japan	New Rural Economy CRRF Conference 2001 年度	2001.10
小林茂典	輸入野菜の急増と国内産地の基本的課題	いばらき野菜生産者大会（JA 茨城経済連・野菜需給均衡対策協議会）	2001. 7. 3
〃	輸入野菜流通と卸売市場	経営研修会 平成 13 年度（全国中央市場青果卸売協会）	2001.11. 9
清水純一	ブラジルにおける大豆生産の動向	ブラジル日系農業振興協会	2001.11.17
堀越孝良	白ねぎ産地は輸入問題にどう対応すべきか	白ねぎ産地危機突破大会（大分県高田地区農業対策振興協議会）	2001.11. 2
吉田泰治	食品リサイクルに関する経済波及効果の推計	日本食品科学工業会関東支部大会シンポジウム	2001.11.24